

⑩シリーズ名：「基準器(直定規、または、四直角マスタ)」

特許第5184046号

利用シーン(展開可能分野)

機械加工されたワークの仕上げ精度や、三次元測定機や工作機械等の幾何運動精度の確認、校正に用いられる直定規、または、四直角マスタと呼ばれる基準器。

セラミックス製 超精密直定規(L=1000mm)



真直度:0.1 μ m以下
(評価長1000mm)

発明の効果

(新規性・優位性)

基準となる面の両側に溝部を備えることで、従来よりも効率的、かつ、高精度に基準面を仕上げることが可能。

想定するライセンサー像

(保有技術や事業領域)

高精度な機械加工技術、特にラップ仕上げ技術を有するメーカー。直定規、または、四直角マスタを製造して自社内で使用または販売。

超精密四直角マス



真直度: $0.1\mu\text{m}$
直角度: $0.1\mu\text{m}$
(評価長300mm)



超精密直定規(真直度 $1\mu\text{m}$ 以下)

